



とつか  
2019年9月会報 第299号

- 国際会長(IP) Jennifer Jones (オーストラリア)
- 2019 | 主 題 “Building today for a better tomorrow”  
| スローガン “On the MOVE!!” 「さぁ動こう!!」  
| アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東京多摩みなみ)  
| 主 題 “Action!” 「アクション！」  
~ | スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」  
| 東日本区理事 (RD) 山田 敏明 (十勝)  
| 主 題 「勇気ある変革、愛ある行動！」 “Innovation with courage, action with heart!”  
| 副 題 「みんなで力を合わせて、1・2・3」 “Hop, Step and Jump with all Y’smen”
- 2020 | 湘南・沖縄部部長(DG) 森田 幸二郎(沖縄)  
| 主 題 「ワイズを社会に広める基盤の再構築をする」  
| クラブ会長 浦出 昭吉 「メネットの支援に感謝し、30周年に向けてさらに仲間を！」  
| 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 岡 進  
| 主 題 : メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会員ひと言 ~最近のテレビ番組からほか~ 吉原 訓



近頃は、テレビの無い家庭や新聞を取らない家庭がかなりあるらしい。これも世の中が電子化した結果でしょうか…。前期高齢者のわが家ではNHKの「朝ドラ」を必ず見えています。戦争孤児が縁あって北海道の牧場で育てられ、美しく・やさしく・しっかり者に成長します。実の兄や妹とも再会します。牧場主の草刈正雄さんが「はまり役」、しかも、こんなにすごい演技力が有ったのか(失礼)と驚いています。テレビ朝日は思想的に合わず嫌いなのですが、「徹子の部屋」のあとの「やすらぎの郷」は毎日見えています。「昼ドラ」と言ってもいいと思います。倉本聰氏脚本の劇中劇で、しかも高級老人ホーム「やすらぎの郷」の入居者の作家は倉本氏本人を想定して描いていると思われます。ご覧になっていない方は是非一度じっくりとこの「昼ドラ」を味わってみてください。薬科大で映画研究会の会長をしていた私からのお薦めです。

世の中が電子化するとやたらと情報が溢れます。情報が軽々しく飛び交っています。過日の参議院選挙では、令和新撰組の二人が当選しました。議会制民主主義の国では、議員とは、多くの投票者に代わってその意を汲み国会で働く人々のことをいいます。当選した二人の方が健康を更に害することになりはしないか、代議士として本当にその職を果たすことができるのか、私は大変心配しております。

◎今月の聖句◎

子どもたちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。

—マルコによる福音書10章14節から—

神さまが造られたものは、長さも、高さも、早さもすべて関係ありません。素晴らしいのです。子どものような心とは、こんなふうに良い時も悪い時も、よい事も悪い事も受け入れる、逃げない心の事です。

強調月間 コース

先ず、コース・コンボケーション Youth Convocation、国際大会や地域大会と同時に開催される国際規模のコースの集いを言います。

次に、コースボランティア・リーダーズフォーラム Youth Volunteer Leaders Forum (YVLF)、東日本区内のYMCA リーダーを対象に区主催で開催する大会、各部からの拠出金で賄われます。

また、コースリプレゼンティブ Youth Representative、上記国際や地域のコースの大会で選出される代表を指します。

8月在籍者数			8月出席者数			出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOP・	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	12	92%	他	(円)		(g)		A S F	(円)		(円)
メ	ネット	8	メ	ネット			前月迄		0		0		0		0
			ゲストら				当 月		0		0		0		0
計	21		合 計	12			累 計		0		0		0		0

★強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う★

## ☆納涼例会（第1例会に振替え）報告☆

浦出 昭吉

日時： 2019年8月22日 18:30~20:30

会場： ロイヤルホール横浜

とつか出席者：(メ)有田・大高・岡・加藤・柴原・瀬戸・浦出  
(メネット) 加藤 計 8名

横浜クラブの提唱で、横浜・鎌倉及びとつか3クラブ合同・広く他クラブにも呼び掛けて開かれたこの会合、今年は特に加藤邸での納涼会がワン・パスとなったこともあって迎えた当日、在京や新生つるみからも参加され、総勢38名が、夏の夕べ、暑さを忘れさせる交流のひとつを過ごすことができました。

例会タイムでは開会礼拝に続き、鎌倉クラブ吉田慧美子さんの入会式、加藤・佐藤・古田3ワイズが立会い、千葉会長の式文朗読で行われ、場内は大きな拍手に包まれました。

ビジネス・報告では、横浜クラブから9月2日に行われる「第7回横浜YMCA 専門学校日本語スピーチコンテスト」のお知らせ等が手短にあって、いよいよ懇親会の始まりです。横浜クラブ会員の田口総主事による「食前感謝・乾杯」の発声により、場内は一転ニギヤカに…。伊藤幾夫さん(東京多摩みなみ)のオカリナや久保さん(横浜つるみ)の美声付きギター演奏で会場は一気に盛り上がり、頃合いあって、日下部美幸さんご指導の炭坑節で場内は一層の盛り上がりを見せ、リクエストで

舞台上上がったYスタッフによる「ヒデキのY・M・C・A」では全員が手拍子で応え、終わり近く佐藤節子さん(厚木)による極めつけ「愛の讃歌」で、拍手も一段落となりました。

そして迎えた「加藤ワイズ還暦のお祝い」、場内に色紙が配られ、ワイズ歴60年を迎えられた我が加藤さんのお祝いでは、メネットさん共々舞台に…。佐藤さんによる「感謝のことば」、次いで古田さんと私から長年のワイズへの奉仕と更なるご健勝を…と、ひと言ずつご挨拶させていただきました。

プログラムの終わり近く、「ハッピーバースデー」では8月生まれ池田光司さんら6人のワイズが舞台へ…。記念品が贈られ、歌が高らかに鳴り響きました。そして私からの閉会点鐘の後、一同記念撮影に納まり、お互いご挨拶を交わし、三々五々、すっかり暮れた夜の街へと散会しました。



### ☆ワイズの「還暦」に…☆

加藤 利榮

初め、古田さんから「還暦のお祝いを…」と告げられた時、「おや、カンレキ…？」と一瞬戸惑い、直ぐに「あっそうか…」と気がきました。横浜クラブに

入会したのが1959年4月、同時に横浜YMCAの維持会員となり今日に及びました…が、正直申して特にコレといった感慨めいたものは全くありません、周りのお支えで…、お陰様で…といったところが、現在の偽らざる心境です。

上に会長も書いておられるように、メネット共々呼ばれ舞台へ…、二つ並んだ椅子に並んで座ることなどは減多に…、4枚の「寄せ書き」された色紙を手渡され、胸に迫るモノが…。

話は変わりますが、私の関係する茅ヶ崎の特養ホームへの途次に公立中学校が有り、正門わきの掲示板には校長先生の名前で、『希望・勇気・感動・感謝』と書いてあるのをいつも横目で見て通っています。「**絶えず希望**を持って、一旦事に当たる時は**勇気**を出し、終わって大きな**感動**に包まれても、周りの支えが有ったこと、**感謝**の気持ちを忘れないように…」と言うほどの意味だと思います。今回のこのカンレキのお祝いも、正にこれに当てはまるなあ…と、舞台上に座っている間、考えておりました。

幸いなことに、今の処、特段これ…といった病も持ち合わせておりませんので、周りの皆さんのお力・お支えをお借りしながら当分、このまま日常活動を続けていきたいと考えております。メネット共々、今暫らくご厄介をお掛けすると思っておりますが…。

### ☆第2例会報告☆

浦出 昭吉

日時： 2019年8月20日(火) 18:30~20:00

会場： 湘南とつかYMCA 205号室

出席者： 岡・加藤・柴原・鈴木・瀬戸・土方・浦出

#### 報告事項

- ① 8/2~4：横浜YMCA エイズ文化フォーラム
  - ② 8/10(土)：J.T.スウィフト&ミラー主事墓参会(別掲)
  - ③ YMCA関係：ウォーターセーフティキャンペーンほか
- #### 当面の日程等

- ① 8/22(木)：合同納涼例会(別掲)
- ② 8/24(土)：横浜YMCA 委員研修会(別掲)
- ③ 9/3(火)：第86回YMCA-Ys協議会
- ④ 9/7(土)：第1例会(「会合のご案内」参照)
- ⑤ 9/17(火)：第2例会(「」)
- ⑥ 9/23(月・祝)：横浜YMCA 会員スポーツ大会
- ⑦ 9/28(土)：You & I コンサート
- ⑧ YMCA関係：大人の海遊びキャンプ(9/21~23)

～三浦YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ～

ブリテン原稿期限： 8/27(火)・メールで書記宛に。

#### その他

- ① 会員名簿(5部)受領、担当主事において保管する。
- ② 友好会員の金石万希様よりクラブ宛てに多数の未使用郵便切手を頂きました。感謝して報告します。
- ③ 「会員ひと言」の執筆順序が変更されました。(別掲)

以上

## 【特別寄稿】

### ☆ワイズは変わるか？☆

元区理事 中田 靖泰 (札幌クラブ)



今年度のロースターを見えています。会員数はまた減少しています。デジャブ、いつかどこかで見た様な感じを禁じ得ません。私は 30 年ほど前、BF 代表としてアメリカのカリフォルニアに派遣されました。そこで私は

アメリカ・ワイズの凋落の様をこの目で見ることになります。かつては会員数 8,000 名を誇ったアメリカの会員数は 3,000 名を切り、日本に抜かれようとしていました。訪ねたクラブの会員のほとんどはワイズ歴何十年という筋金入りの高齢会員だけで、3~40 代の新会員などはほとんど目にしませんでした。もちろん、アメリカワイズもその頹勢を挽回しようと様々な工夫をしていました。人種別クラブ (それぞれ黒人、韓国人、ヒスパニックなどマイノリティを中心とするクラブ)、ファミリー・クラブ (家族全員で例会に参加し、親はミーティング、子供はスポーツ)、高齢退職者のみのクラブ、クリスマス・ツリーに替わるビンゴやベイビーショー、等々、ユニークな試みもありました。しかし、その甲斐もなく 30 年後、アメリカワイズは凋落を続け、今、会員数は 1,000 名を切っています。

では、東日本区が 30 年前のアメリカの轍を踏まないためには何をすべきなのでしょう。今、ワイズ創立 100 周年の 2022 年に向けて、国際では「Towards 2022」(藤井寛敏元国際会長提唱)、東日本区では「Change! 2022」を掲げて頑張っています。札幌会員増強事業主任が提唱する ①5 名以上で新クラブ、②全クラブで「フェイスブック」を、③宗教色をさげる、等の活動方針には従来のワイズ観にはとらわれない可能性が感じられます。「一番強いものが生き残るのではない。一番賢いものが生き残るでもない。最も変化できるものが生き残るのだ。」というチャールズ・ダーウィンの言葉を今こそ噛み締めなければならぬ時です。日本ワイズは、しなやかに変わることが出来るか。鍵は会員個々人が「Action!」できるかにかかっています。

(中田靖泰様、お忙しい中、原稿をありがとうございました。)

## レザン通信

施設長 尾原 萌子

8 月 5 日に鶴見中央地域ケアプラザが実施している“サマーフレンドつるみ”の子どもたちがレザンに遊びに来てくれました。“サマーフレンドつるみ”とは、障がいのある子どもたちの夏休みの余暇プログラムで、アンジュでパン作りをし、その後レザンでランチを食べ、交流の時間をもちました。ランチは、各自が選んだ種類を「美味しい!」と笑顔で完食してくれました。その後、レザンの利用者と交じって輪を作り、交流の時間を取りました。ボールを回しながら‘しりとり’をしたり、ボウリングや玉入れなどのゲームをしたり…と楽しい時間を過ごすことができました。

レザンでは、このように 地域の方や様々な団体との交流を大切にしています。8 月 9 日に実施した納涼会では、近くのデイサービスで 10 名ほどの高齢者の皆さんと歌やストレッチをやりました。様々な方と関わることで、レザンの存在や利用者を知ってもらう機会になればと思います。カフェは、月~木・11~16 時で営業 (ランチは火~木のみ)、皆様の是非のお越しをお待ちしております!



### ☆横浜 YMCA 委員研修会に参加して☆ 岡 進

8 月 24 日(土)、初めて標題の会に参加しました。委員・職員 64 名ほどが参加、とつかクラブからは浦出さん、加藤さん、岡が、スタッフも大高さん以下 3 名が参加しました。テーマは「ポジティブネットのある豊かな社会の実現に向けて」。開会礼拝、オリエンテーションの後、まず日本 YMCA 同盟ブランディング・プロジェクトの取組み状況について紹介があり、続いてコンサルト委託先のスカイライトコンサルティングの佐藤氏から以下の概要での講演がありました。

まず、以前の生活者アンケートを踏まえ、YMCA の事業・活動の全体像を見える化すべく、活動を 4 つの領域 (子育てと子育て、ユースエンパワーメント、生活クオリティの向上、社会に貢献) と 5 つの目的 (日常生活、学びと習得、身体の形成、総合的な実践、課題の解決と献身) でセグメント分けし、マップ上に表示・整理した。

そのうえで生涯にわたって全人的に教育・育成・支援していく「個人に寄り添う力」を YMCA の強みとして展開していくことを提唱。その一環として YMCA 伴走サポートを推進していることなどを紹介。

以上の講演内容については私も大いに賛成で、及ばずながら支えていきたいと思えます。一方で、活動強化の最前線に立つ職員・スタッフの働き方改革・ケアも重要と認識します。更には、工藤理事長が質問・コメントされたクリスチャニティとの関連も継続的な課題です。

講演後、グループディスカッション、まとめ、懇親会が行われ、参加者間の課題共有、親睦が図られました。

## 《今年も外国人墓地へ…》

加藤 利榮



今や恒例となっている「スウィフト主事 & ミラー主事墓前の集い」、今年は 8 月 10 日(土)正午から山手の外国人墓地に東京からの参加者を含め、30 名ほどが顔を合わせました。

当初、大藤さんの呼び掛けで始まったこの集まり、近年では YMCA 史学会有志の主催で行われ、「大藤時代」から顔を出している当方は‘皆出席’です。今年は古田さん (横浜クラブ) の司会、小林道彦さんの‘祈り’で始められ、‘主の祈り’をもって、無事終わりました。そして、少し斜面を降りた処にある大藤さんの眠る本牧教会のお墓にも献花し、夏の日差しの中、‘集い’は終わり、あとは、恒例となっている中華街での懇親会に参加、十分に掻いた汗を心ゆくまで拭うひと時でした。

クラブからは、岡さんも参加されました。

☆YMCA だより☆ 担当主事 瀬戸 俊孝

1年に1回のプール掃除

湘南とつか YMCA では8月に1週間の休館を利用して、館内の施設点検とプール掃除を実施しました。

湘南とつか YMCA のプールは、5コース・25mの一般プールと同じ大きさですが、床が可動式になっています。幼児が利用する時は60cm、ダイビングやアーティスティックスウィミングを実施する際には、一番深い水深4.1mまで下げることがあります。総水量は約720tになります。通常のプールの約3倍の量になります。…なので、年1回、水をすべて抜いてプール掃除を行います。水を抜いたプールは、プールサイドに立つのも怖いほどの深さがあります。

プール掃除後、水を入れ替えて綺麗になったプールで気持ち良く皆さん、運動しています。

今年も、多くのボランティアの皆さんにご協力をいただき、プール掃除を実施しました。感謝です。YMCAのプールは、多くの方々に守られているのだ…と実感した一日でした。



～清掃ボランティアの皆さん～

～水を抜いたプール～

☆今月の歳時記から☆

‘案山子 かかし’ と ‘柳散る やなぎちる’

‘案山子’、農作物を鳥獣の害から守るために、竹やわらを材料として人の形を作り、蓑笠(みのかさ)を着せ、弓矢とか鎌を持たせ、田畑の中に立てて鳥獣をおどす。

一名、‘山田の僧都(そうず)’ともいう。

鳴子、鳥威(とりおどし)などもこれの類いとか…。

夕焼のあへなく消えし案山子かな 万太郎

夕空のなごみわたれる案山子かな 風生

倒れたる案山子の顔の上に天 三鬼

次に‘柳散る’、9月も半ばを過ぎると、柳の葉が散り始める。春から夏にかけて、みずみずしい葉を楽しませてくれた柳の葉が散る様は、しみじみと秋を感じさせる。

古くは、‘桐一葉(きりひとば)’と同じく、秋を知らせる現象とされる。‘散る柳’ともいう。

庭掃て出るや寺に散る柳

芭蕉

柳散る片側町や水の音

漱石

立ち並ぶ柳どれかよは散りいそぐ

青畝

(乍)



☆9月・10月のこよみ☆

- >9/3 (火) YMCA-Ys協議会・関内中央YMCA・19:00
- >9/7 (土) 第1例会・湘南とつかYMCAホール・18:30
- >9/17 (火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室
- >9/23 (月) YMCA会員スポーツ大会
- >9/28 (土) You & Iコンサート・都筑公会堂ホール
- >9/30 (月) 湘南とつかYMCA運営委員会・404号室・18:30
- >10/5 (土) 第1例会・湘南とつかYMCAホール・18:30
- >10/15 (火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室・18:30

～9月会合のご案内～

① 第1例会

9月7日(土) 18:30・1階ホール

卓話「ウォーターセーフティキャンペーン」

② 第2例会

9月17日(火) 18:30・205号室

いくつかご相談したいことが有ります。

是非、ご参集ください。

～HAPPY BIRTHDAY～

有田 政彦さん 9月20日

浦出 昭吉さん 9月27日

佐藤 康子さん 9月11日

【掲示板】

◎ Y-Ys協議会の開催について

年4回開かれているこの会合、回を重ねて今回で86回目になります。毎回 月初めの火曜日・6クラブの持ち回りでいき、今回は、9月3日・19時から関内中央YMCA・とつかクラブが担当です。総合司会は瀬戸担当主事、協議は浦出会長が進行役を務めます。ご都合のつく方は是非お出掛けください。

◎ 第1例会

9月7日(土)・18:30・湘南とつかYMCAホールで開催します。メインは、瀬戸担当主事を講師に迎え、

「ウォーターセーフティキャンペーンの現状と今後の展開」がテーマです。

◎ You & Iコンサート

“あなたとわたし、障がい児・者と共に”をテーマに今回で9回目となるこのコンサートは9月28日(土)都筑公会堂(地下鉄センター南駅から徒歩5分)14時から開かれます。チケットは例年のように10枚確保してあります。是非のご参加を…。(問合せ先:書記)

◎ ‘会員ひと言’ 執筆者の確認

‘19. / 10月:有田 11月:大高 12月:岡

‘20. / 1月:加藤 2月:柴原 3月:鈴木

4月:瀬戸 5月:土方 6月:浦出

(後記)

暦の上では、9月1日を‘二百十日’、9月10日を‘二百二十日’と呼び、その頃に台風が…とされていますが…。

(TK)